

受章おめでとうございます

秘書課 ㊟36・7117

平成29年春の叙勲 旭日双光章

【金融業功労】

岩原 茂雄さん（島田信用金庫会
長・島田商工会議所会頭）



昭和40年に島田信用金庫に入庫して以来、同金庫理事長等として、本市の地域経済および産業の発展に大きく貢献されました。

平成29年春の叙勲 瑞宝双光章

【地方自治功労・警察功労】

大須賀 隆さん（三ツ合町）



三ツ合町自治会会長等として、地方自治伸展にご尽力されたほか、静岡県警察事務吏員として安全なまちづくりの寄与されました。

第28回危険業務従事者叙勲

【警察功労】

鈴木 弘美さん（月坂一丁目）



昭和40年から静岡県警察官を務められ、主に交通対策部門において地域住民の安全・安心な生活を守るため、ご活躍されました。

第28回危険業務従事者叙勲

【警察功労】

千葉 實さん（岸町）



昭和40年から静岡県警察官を務められ、主に地域課において地域住民の安全・安心な生活を守るため、ご活躍されました。

結婚支援ボランティアが情報交換会を開催

㊟子育て応援課 ㊟36・7159

市内で結婚支援活動を行っているボランティア団体の情報交換会が、5月16日にプラザおおるいで開かれました。

6団体から関係者13人が出席し、それぞれの取組内容の紹介や抱える課題について情報を共有しました。また今後、独身男女の出会いの機会が増えるよう、イベント情報を提供し合うなど、連携して活動していくことを確認しました。

市では、各団体の活動を掲載した冊子「マリッジ・ガイドブック」を



意見交換をする参加者

作成し、今後市内公共施設などで配布していきます。

「広報しまだ」が全国広報コンクールに6年連続入賞

㊟広報課 ㊟36・7118

公益社団法人日本広報協会は、5月16日に平成29年全国広報コンクールの審査結果を発表し、「広報しまだ10月号」の表紙が、広報写真（一枚写真）の部門で入選を受賞しました。

このコンクールでは、全国の自治体が昨年中に発行した広報紙・掲載写真、公開した広報映像などを対象に、表現力や企画力・デザイン性などが審査されます。広報しまだは、6年連続で同コンクール入賞となり、6月30日（金）に宮崎市で開催され

る「第54回全国広報広聴研究大会」で表彰されます。

今後も、市民の皆さんに親しまれ愛される広報紙づくりに励んでいきます。取材に伺った際は、ご協力をお願いします。



広報しまだ10月号表紙

「島田市オープンデータカタログサイト」を開設

◎総務課 ☎36・7133

市は、オープンデータ化した市保有の公的データと、それを活用したアプリを閲覧できる「島田市オープンデータカタログサイト」を開設しました。

オープンデータとは、インターネットなどを通じて誰でも自由に入り、利用・再配布できるようにしたデータの総称で、当サイトでは200件以上を公開しています。企業や民間団体とデータを共有することで、協働による地域課題の解決や、データの効果的な分析による業務の簡素化・効率化を図り、市民の

利便性向上につなげていきます。

☞ <http://dos-green-ci-tea.com/>



島田市オープンデータカタログサイト

官民協働で子育て準備情報誌「こんにちは赤ちゃん」作成

◎健康づくり課 ☎34・3281

このほど市では、妊娠期から出産後までの子育て準備情報誌「こんにちは赤ちゃん」を作成しました。子育て情報を集約しただけでなく、パパ・ママが出産・育児に向けて、妊娠期から準備ができるような内容になっています。

同誌は、A4版で全40ページ。母子健康手帳交付時に、子育て世代包括支援センター「てくてく」で配布しています。市と㈱ホープが協働で



作成し、費用は協賛企業からの広告掲載料などで賄われています。

カプセルトイ販売機「ガ茶々」を富士山静岡空港に設置

◎広報課 ☎36・7355

5月18日、市はシティプロモーション「島田市緑茶化計画」の一環として、カプセルトイ販売機「ガ茶々」を富士山静岡空港旅客ターミナル（3階ショップ）に設置しました。

ガ茶々は、今年3月に渋谷ロフト（東京都渋谷区）で実施したテストマーケティングに合わせて開発。カプセルには、市と島田市茶業振興協会3支部の青年部、大井川農業協同組合が協働で制作したコンセプトティーのティーバッグ（3g入り）と25種類ある「オリジナル缶バッチ」1個のセットが入っています。国内外旅行者の玄関口である空港



富士山静岡空港に設置した「ガ茶々」

災害時の遺体措置に係る協力協定を葬祭業者と締結

◎市民課 ☎36・7194

市は、市内に事業所を有する葬祭業社5社と「災害時における棺及び葬祭用品の供給等の協力に関する協定」を、5月1日に締結しました。

このうち3社とは、平成17年6月に「災害時に必要な物資の調達に関する協定」を締結。新たに2社が加わった今回の協定では、遺体の処置などの役務や一時保存施設の提供、遺体の搬送などを要請業務に加え

した。これにより、災害時における葬祭業者との協力体制がさらに充実し、遺体収容所の円滑な設置・運営が可能になります。

【協定締結業者】

◎アルファクラブ静岡㈱（富士葬祭 島田）

◎㈱J A 大井川葬祭サービス（やすらぎホール島田）

◎㈲白愛社（白愛会館）

◎㈲平安閣（平安会館しまだ・かなや）

◎ライフサービス㈱（レビュー島田）